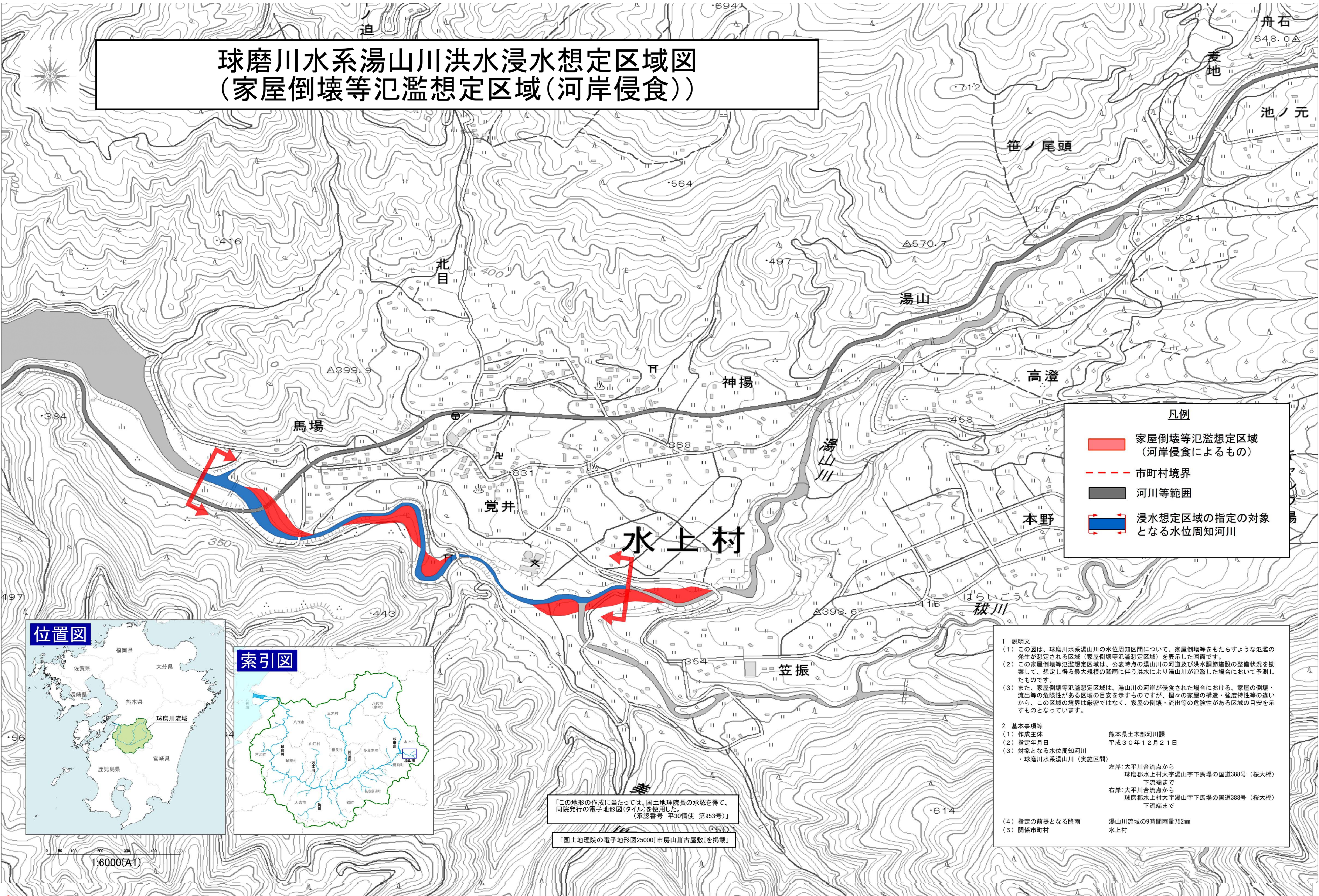


# 球磨川水系湯山川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))



凡例

家屋倒壊等氾濫想定区域  
(河岸侵食によるもの)

市町村境界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象  
となる水位周知河川

1 説明文

(1) この図は、球磨川水系湯山川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の湯山川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により湯山川が氾濫した場合において予測したものです。

(3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、湯山川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2 基本事項等

(1) 作成主体

熊本県土木部河川課

(2) 指定年月日

平成30年12月21日

(3) 対象となる水位周知河川

・球磨川水系湯山川（実施区間）

左岸: 大平川合流点から  
球磨郡水上村大字湯山字下馬場の国道388号（桜大橋）  
下流端まで

右岸: 大平川合流点から  
球磨郡水上村大字湯山字下馬場の国道388号（桜大橋）  
下流端まで

(4) 指定の前提となる降雨

湯山川流域の9時間雨量752mm

(5) 関係市町村

水上村

「この地形の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を使用した。  
(承認番号 平30情使 第953号)」

「国土地理院の電子地形図25000『市房山』『古屋敷』を掲載」



1:6000(A1)